

[二人以上世帯調査]

◆調査要綱	9	IV. 日常の資金決済手段	19
◆調査結果の概要	11	◆【BOX 1】今回調査の標本属性	20
I. 金融資産の状況	11	◆【BOX 2】平均値と中央値	21
1. 金融資産の保有状況	11	◆調査結果〈調査票（単純集計データ）〉	22
2. 金融資産の増減・増減理由	12	◆統計表	
3. 金融資産の選択	13	（利用上の注意）	46
II. 借入金の状況	14	各種分類別データ	48
1. 借入金のある世帯	14	設問間クロス集計	125
2. 借入の目的	14	時系列表	132
III. 家計の運営	15		
1. 家計の現状評価	15		
2. 生活設計	16		
3. 資金計画	16		
4. 老後の生活への心配	17		
5. 年金に対する考え方	18		

◇統計表目次

（利用上の注意）	46
＜各種分類別データ＞	
1 預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	48
2 金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無および現在の預貯金残高	49
3 金融資産保有額（金融資産保有世帯）	50
4 金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	51
5 種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	52
6 種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	53
7 一般NISA（少額投資非課税制度）、ジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）、 つみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、 外貨建金融商品の保有額	54
8 年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	55
9 臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	56
10 金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	57
11 金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	58
12 金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	59
13 元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方	60
14 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	61
15 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	62
16 金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	63
17 金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	64

目 次

18	金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	65
19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	66
20	遺産についての考え方	67
21	金融資産目標残高	68
22	今後の金融商品の保有希望	69
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	70
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	71
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	72
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	73
27	平均手持ち現金残高	74
28	借入金の有無	75
29	借入金残高（借入金がある世帯）	76
30	借入金残高	77
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	78
32	新規借入額	79
33	年間返済額	80
34	借入の目的	81
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	82
36	生活設計策定の有無	83
37	生活設計の策定期間、資金計画策定の有無	84
38	住居の状況	85
39	自家取得予定	86
40	住宅取得必要資金	87
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	88
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額	89
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高	90
44	老後の生活についての考え方	91
45	老後の生活についての考え方（世帯主の年令が60歳未満の世帯）	92
46	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	93
47	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	94
48	老後における生活資金源	95
49	老後における生活資金源（世帯主の年令が60歳以上の世帯）	96
50	年金に対する考え方	97
51	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	98
52	こどものこづかい額	99
53	仕送りの支払い、受取り	100
54	預金保険制度の認知度	101
55	金融資産をより安全にするためにとった行動	102
56	金融機関の選択理由	103
57	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	104
58	経済的な豊かさを実感する条件	105

59 経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	106
60 経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	107
61 心の豊かさを実感する条件	108
62 心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	109
63 心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	110
64 金融に関する知識・情報の入手先	111
65 金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	112
66 金融広報中央委員会の認知度	113
67 世帯人数	114
68 世帯主の年令	115
69 世帯主の性別、長期不在の有無	116
70 世帯主の学歴	117
71 世帯主の就業・就学の有無	118
72 世帯主の就業先産業	119
73 配偶者（同居の「パートナー」「恋人」含む）の学歴	120
74 配偶者（同居の「パートナー」「恋人」含む）の就業・就学の有無	121
75 世帯の就業者数	122
76 世帯の回答者	123
77 年間手取り収入（税引後）	124

<設問間クロス集計>

1 金融資産保有額（年令・年収別）	125
2 借入金残高（年令・年収別）	126
3 金融資産保有額（世帯の就業者数・年収別）	127
4 借入金残高（世帯の就業者数・年収別）	128
5 老後の生活についての考え方（金融資産保有額別）	129
6 今後の金融商品の保有希望（金融資産保有額別）	129
7 金融資産の保有目的（金融資産保有額別）	130
8 借入の目的（借入金残高別）	130
9 生活設計策定の有無、家計全体のバランス評価、家計運営の評価（金融資産保有額、借入金残高、年収など別）	131

<時系列表>

1 預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	132
2 金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無、預貯金残高	133
3 金融資産保有額（金融資産保有世帯）	134
4 金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	135
5 種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	136
6 種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	136

目 次

7	一般NISA（少額投資非課税制度）、ジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）、 つみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、 外貨建金融商品の保有額	137
8	年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	138
9	臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	139
10	金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	140
11	金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	140
12	金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	141
13	元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方（元本割れの経験がある世帯）	141
14	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	142
15	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	142
16	金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	143
17	金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	143
18	金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	144
19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	145
20	遺産についての考え方	145
21	金融資産目標残高	146
22	今後の金融商品の保有希望	147
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	147
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	148
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	148
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	149
27	平均手持ち現金残高（金額回答世帯）	150
28	借入金の有無	151
29	借入金残高（借入金がある世帯）	152
30	借入金残高（借入金有無回答世帯）	153
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	153
32	新規借入額（借入金有無回答世帯）	154
33	年間返済額（借入金有無回答世帯）	154
34	借入の目的（借入金がある世帯）	155
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	156
36	生活設計策定の有無	156
37	生活設計の策定期間（生活設計を立てている世帯）、資金計画策定の有無（生活設計を立てている世帯）	157
38	住居の状況	158
39	自家取得予定（非持家世帯）	158
40	住宅取得必要資金（金額回答世帯）	159
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	160
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額（金額回答世帯）	160
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高（金額回答世帯）	160
44	老後の生活についての考え方	161

45	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	162
46	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	163
47	老後における生活資金源	164
48	老後における生活資金源（世帯主の年令が 60 歳以上の世帯）	164
49	年金に対する考え方	165
50	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	165
51	こどものこづかい額（金額回答世帯）	166
52	仕送りの支払い、受取り（金額回答世帯）	167
53	預金保険制度の認知度	167
54	金融資産をより安全にするためにとった行動	168
55	金融機関の選択理由	169
56	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	170
57	経済的な豊かさを実感する条件	170
58	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	171
59	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	171
60	心の豊かさを実感する条件	172
61	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	172
62	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	172
63	金融に関する知識・情報の入手先	173
64	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	173
65	金融広報中央委員会の認知度	173
66	世帯人数	174
67	世帯主の年令	175
68	世帯主の性別、長期不在の有無	176
69	世帯主の学歴	176
70	世帯主の就業・就学の有無	177
71	世帯主の就業先産業（就業者）	177
72	配偶者の学歴（配偶者あり）	178
73	配偶者の就業・就学の有無（配偶者あり）	178
74	世帯の就業者数	178
75	世帯の回答者	178
76	年間手取り収入（税引後）	179

[単身世帯調査]

◆調査要綱	188	IV. 日常の資金決済手段	198
◆調査結果の概要	190	◆【BOX 1】今回調査の標本属性	199
I. 金融資産の状況	190	◆【BOX 2】平均値と中央値	199
1. 金融資産の保有状況	190	◆調査結果〈調査票（単純集計データ）〉	200
2. 金融資産の増減・増減理由	191	◆統計表	
3. 金融資産の選択	192	（利用上の注意）	222
II. 借入金の状況	193	各種分類別データ	223
1. 借入金のある世帯	193	設問間クロス集計	294
2. 借入の目的	193	時系列表	299
III. 家計の運営	194		
1. 家計の現状評価	194		
2. 生活設計	195		
3. 資金計画	195		
4. 老後の生活への心配	196		
5. 年金に対する考え方	197		

◇統計表目次

（利用上の注意）	222
＜各種分類別データ＞	
1 預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	223
2 金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無および現在の預貯金残高	224
3 金融資産保有額（金融資産保有世帯）	225
4 金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	226
5 種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	227
6 種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	228
7 一般NISA（少額投資非課税制度）、つみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、外貨建金融商品の保有額	229
8 年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	230
9 臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	231
10 金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	232
11 金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	233
12 金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	234
13 元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方	235
14 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	236
15 金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	237
16 金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	238
17 金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	239
18 金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	240

目 次

19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	241
20	遺産についての考え方	242
21	金融資産目標残高	243
22	今後の金融商品の保有希望	244
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	245
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	246
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	247
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	248
27	平均手持ち現金残高	249
28	借入金の有無	250
29	借入金残高（借入金がある世帯）	251
30	借入金残高	252
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	253
32	新規借入額	254
33	年間返済額	255
34	借入の目的	256
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	257
36	生活設計策定の有無	258
37	生活設計の策定期間、資金計画策定の有無	259
38	住居の状況	260
39	自家取得予定	261
40	住宅取得必要資金	262
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	263
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額	264
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高	265
44	老後の生活についての考え方	266
45	老後の生活についての考え方（世帯主の年令が60歳未満の世帯）	267
46	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	268
47	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	269
48	老後における生活資金源	270
49	老後における生活資金源（世帯主の年令が60歳以上の世帯）	271
50	年金に対する考え方	272
51	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	273
52	仕送りの支払い、受取り	274
53	預金保険制度の認知度	275
54	金融資産をより安全にするためにとった行動	276
55	金融機関の選択理由	277
56	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	278
57	経済的な豊かさを実感する条件	279
58	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	280

59	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	281
60	心の豊かさを実感する条件	282
61	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	283
62	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	284
63	金融に関する知識・情報の入手先	285
64	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	286
65	金融広報中央委員会の認知度	287
66	世帯主の年令	288
67	世帯主の性別	289
68	世帯主の学歴	290
69	世帯主の就業・就学の有無	291
70	世帯主の就業先産業	292
71	年間手取り収入（税引後）	293

<設問間クロス集計>

1	金融資産保有額（年令・年収別）	294
2	借入金残高（年令・年収別）	295
3	老後の生活についての考え方（金融資産保有額別）	296
4	今後の金融商品の保有希望（金融資産保有額別）	296
5	金融資産の保有目的（金融資産保有額別）	297
6	借入の目的（借入金残高別）	297
7	生活設計策定の有無、家計全体のバランス評価、家計運営の評価（金融資産保有額、借入金残高、年収など別）	298

<時系列表>

1	預貯金口座または証券会社等の口座の有無、現在保有している金融商品	299
2	金融資産の有無、金融資産非保有世帯の預貯金口座または証券会社等の口座の有無、預貯金残高	300
3	金融資産保有額（金融資産保有世帯）	301
4	金融資産保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	301
5	種類別金融商品保有額（金融資産保有世帯）	302
6	種類別金融商品保有額（金融資産を保有していない世帯を含む）	302
7	一般NISA（少額投資非課税制度）、つみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）、個人型確定拠出年金（iDeCo）、外貨建金融商品の保有額	303
8	年間手取り収入（臨時収入を含む）からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	304
9	臨時収入等からの貯蓄割合（金融資産保有世帯）	304
10	金融資産構成の前年比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	304
11	金融商品の選択基準（金融資産保有世帯）	305
12	金融商品の選択基準（金融資産を保有していない世帯を含む）	305
13	元本割れの経験、元本割れの経験の受け止め方（元本割れの経験がある世帯）	306

目 次

14	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産保有世帯）	306
15	金融資産残高の1年前との増減比較（金融資産を保有していない世帯を含む）	306
16	金融資産残高が増加した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が増えた世帯）	307
17	金融資産残高が減少した理由（金融資産保有世帯のうち金融資産残高が減った世帯）	307
18	金融資産の保有目的（金融資産保有世帯）	308
19	金融資産の保有目的（金融資産を保有していない世帯を含む）	308
20	遺産についての考え方	309
21	金融資産目標残高	309
22	今後の金融商品の保有希望	310
23	元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品の保有	310
24	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段	311
25	日常的な支払い（買い物代金等）の主な資金決済手段（続き）	311
26	定期的な支払い（公共料金等）の主な資金決済手段	312
27	平均手持ち現金残高（金額回答世帯）	312
28	借入金の有無	313
29	借入金残高（借入金がある世帯）	313
30	借入金残高（借入金有無回答世帯）	313
31	住宅ローン残高（借入金額回答世帯）	314
32	新規借入額（借入金有無回答世帯）	314
33	年間返済額（借入金有無回答世帯）	314
34	借入の目的（借入金がある世帯）	315
35	家計全体のバランス評価、家計運営の評価	315
36	生活設計策定の有無	316
37	生活設計の策定期間（生活設計を立てている世帯）、資金計画策定の有無（生活設計を立てている世帯）	316
38	住居の状況	317
39	自家取得予定（非持家世帯）	317
40	住宅取得必要資金（金額回答世帯）	318
41	この1年以内の土地・住宅の取得、増改築、売却の有無	318
42	この1年以内の土地・住宅取得、増改築資金、売却金額（金額回答世帯）	319
43	老後のひと月当たり最低生活費・年金支給時に最低準備しておく金融資産残高（金額回答世帯）	319
44	老後の生活についての考え方	320
45	老後の生活を心配していない理由（老後を心配していない世帯）	320
46	老後の生活を心配する理由（老後を心配している世帯）	321
47	老後における生活資金源	321
48	老後における生活資金源（世帯主の年令が60歳以上の世帯）	322
49	年金に対する考え方	322
50	年金ではゆとりがないと考える理由（ゆとりがない世帯）	323
51	仕送りの支払い、受取り（金額回答世帯）	323

52	預金保険制度の認知度	324
53	金融資産をより安全にするためにとった行動	324
54	金融機関の選択理由	325
55	経済的な豊かさ・心の豊かさの実感	325
56	経済的な豊かさを実感する条件	326
57	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感している世帯）	326
58	経済的な豊かさを実感する条件（経済的な豊かさを実感していない世帯）	327
59	心の豊かさを実感する条件	327
60	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感している世帯）	328
61	心の豊かさを実感する条件（心の豊かさを実感していない世帯）	328
62	金融に関する知識・情報の入手先	329
63	金融に関する知識・情報の提供主体として望ましく思う先	329
64	金融広報中央委員会の認知度	329
65	世帯主の年令	330
66	世帯主の性別	330
67	世帯主の学歴	330
68	世帯主の就業・就学の有無	331
69	世帯主の就業先産業（就業者）	331
70	年間手取り収入（税引後）	331